

長野市の

中心市街地活性化の取組みについて

～もんぜんぷら座から始まったまちづくり～



長野市 都市整備部
まちづくり推進課

第二期中心市街地活性化基本計画



長野市のまちづくりの方向性

■第四次総合計画(後期)H24～

多核心連携を目指した
コンパクトなまちづくりの推進

秩序ある
市街地の形成と
中心市街地の再生

■都市計画マスタープランH19～

コンパクトな都市
(集約型都市構造)の形成

歩いて暮らせる
街にする

都市の資産を
上手に使う

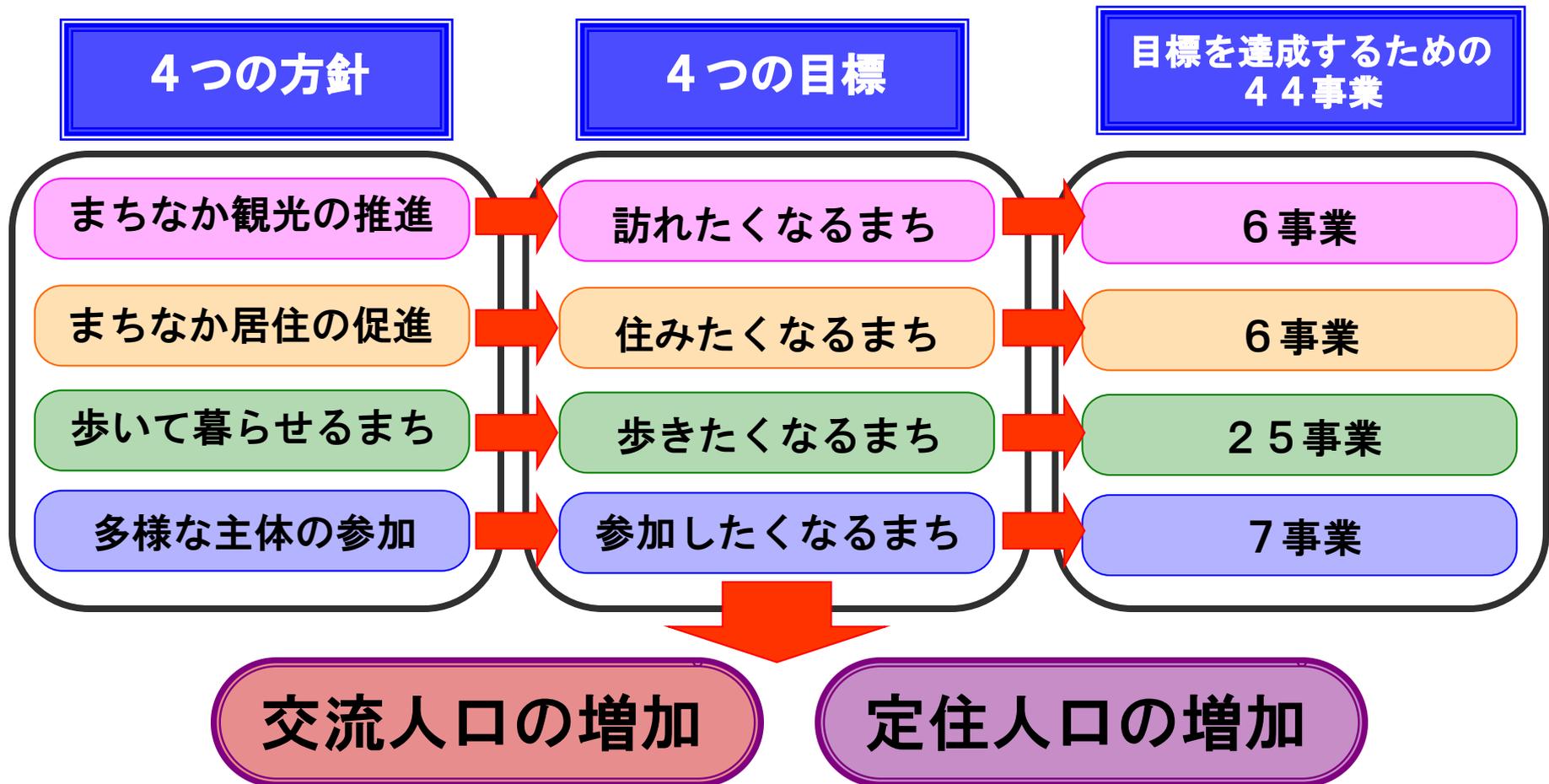
など

第二期中心市街地活性化基本計画

期間 平成24年4月～平成29年3月（5ヵ年）

テーマ

「門前都市 ながの」～心潤う 歴史と文化が賑わう まち～



数値目標

目標①「訪れたいくなるまち」

善光寺仁王門前の歩行者・自転車通行量(人)

現状数値
25,555人
(平成22年度)

数値目標
26,900人
(平成28年度)

目標②「住みたいくなるまち」

長野市全体における中心市街地の人口割合(%)

現状数値
2.35%
(平成23年度)

数値目標
2.50%
(平成28年度)

目標③「歩きたいくなるまち」

中心市街地(6地点)の歩行者・自転車通行量(人)

中央通り及び権堂アーケード沿いの1階部分
空き店舗数(件)

現状数値
126,478人
(平成23年度)

数値目標
130,000人
(平成28年度)

現状数値
29件
(平成23年度)

数値目標
22件
(平成28年度)

目標④「参加したいくなるまち」

もんぜんぷら座及び生涯学習センターの
年間利用者数(人)

現状数値
481,707人
(平成22年度)

数値目標
485,000人
(平成28年度)

主な事業について



善光寺周辺地区街なみ環境整備事業



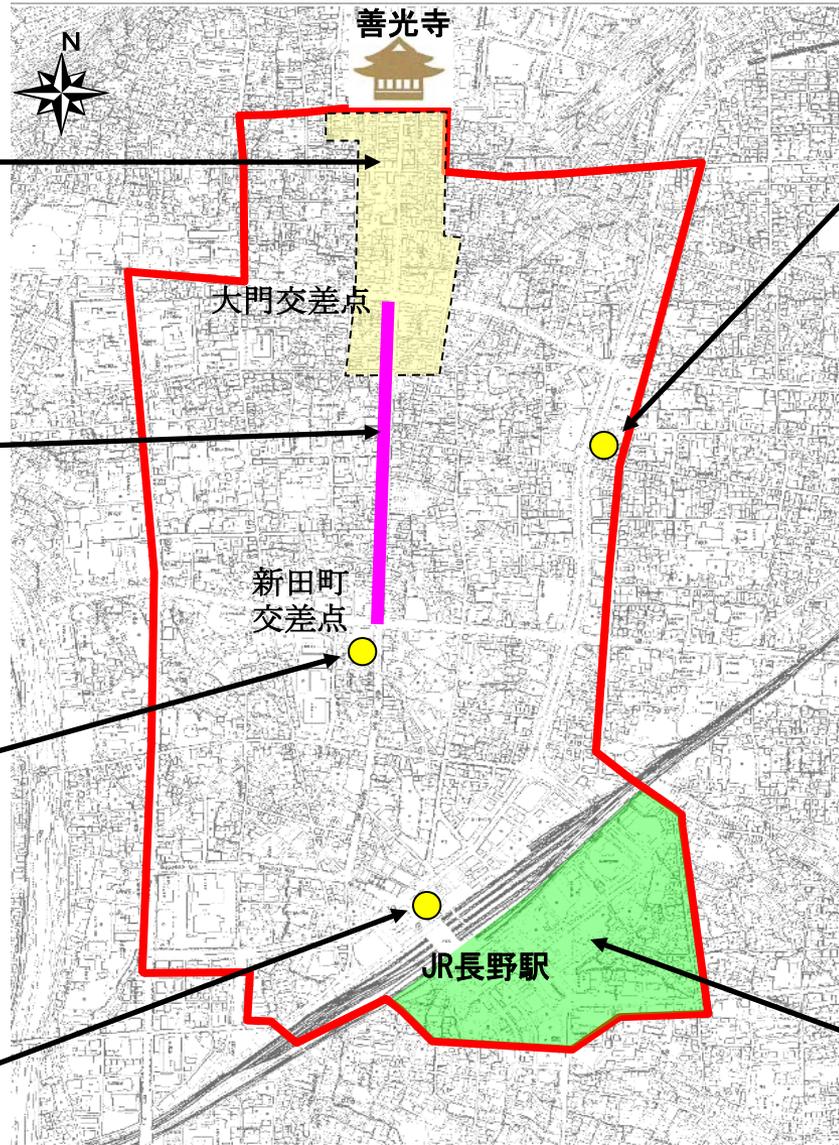
中央通り歩行者優先道路化事業



もんぜんぷら座運営事業



長野駅善光寺口顔づくり事業



中心市街地活性化基本計画エリア 約200ha



権堂地区市民交流施設整備事業



市街地循環バス運行事業



集客イベント等開催事業



長野駅周辺第二土地区画整理事業

もんぜんぷら座

行政の
リーダーシップ

スピード重視

S51年にオープンし、
H12年12月31日に
閉店したダイエー
長野店ビルを

H14年6月に
長野市が
2億円で土地を
取得(建物は寄付)

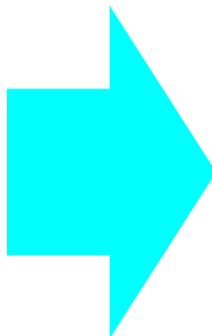
H15年6月1日
もんぜんぷら座
として再生

1年半!

1年!



ダイエー開店時の写真



もんぜんぷら座オープン後の写真

市民ニーズに応じた施設導入 NPOとの協働による施設運営



長野市

もんぜんぷら座

まちなかに不足していた
公益施設とスーパーを
市とTMOの協働により整備



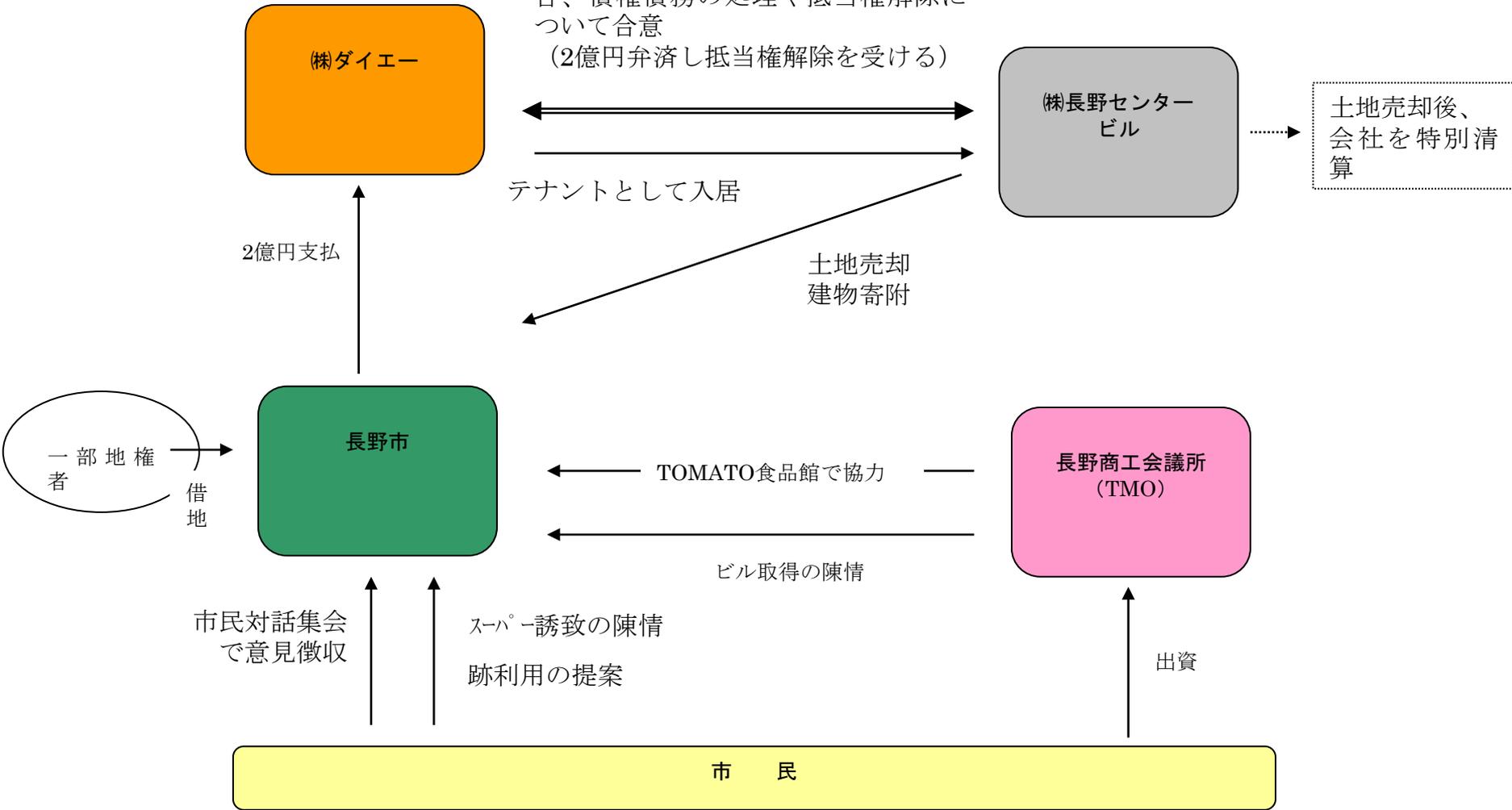
TMO

スーパーマーケット
TOMATO 食品館



旧ダイエービル取得のスキーム

●合意書を交わす
土地等を長野市に所有権移転した場合、債権債務の処理や抵当権解除について合意
(2億円弁済し抵当権解除を受ける)



<もんぜんぷら座の経過>

- H12年12月 ダイエー長野店閉店
- H14年 6月 ダイエーが撤退したビルを長野市が2億円で取得
- H15年 6月 1日 グランドオープン（地下～3階）
- H18年10月 1日 4階・地下拡張オープン
- H19年12月21日 5階、8階 NTTコールセンター一部稼働開始
- H21年 2月 4日 第一から第五地区住民自治協議会合同事務所入居
（現在は退去）

全館利用開始

5階～8階 NTT東日本サービス、会議室 等

**4階 法テラス、消費生活センター、職業相談室、
ながの観光コンベンションビューロー 等**

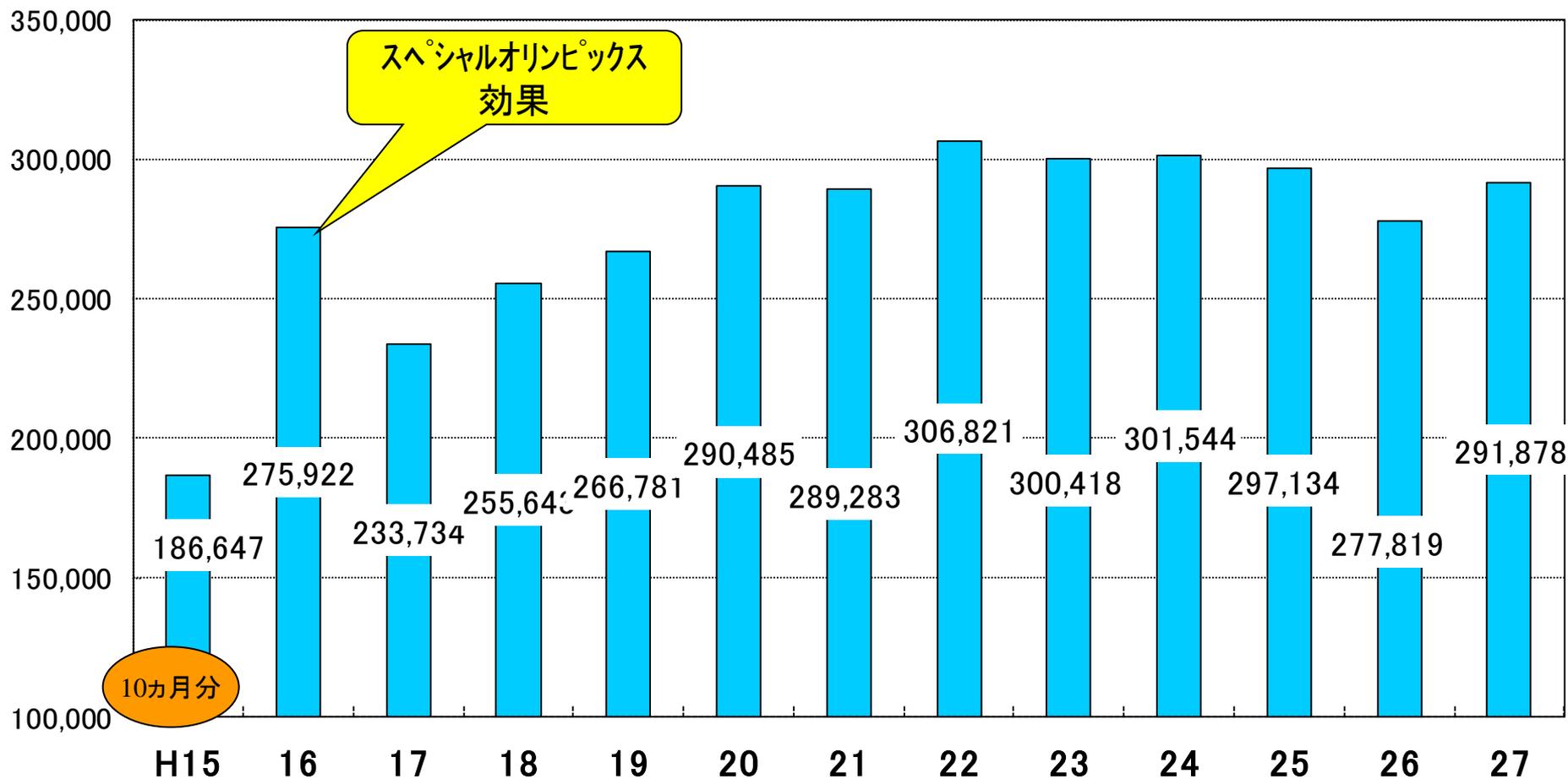
**3階 市民協働サポートセンター、シニアアクティブルーム、
国際交流コーナー、もんぜんぷら座事務局、会議室 等**

2階 子ども広場じゃん・けん・ぽん（子育て支援）

1階 TOMATO食品館（生鮮食料品）

地階 ぷら座BOX・ホール（練習場・イベント）

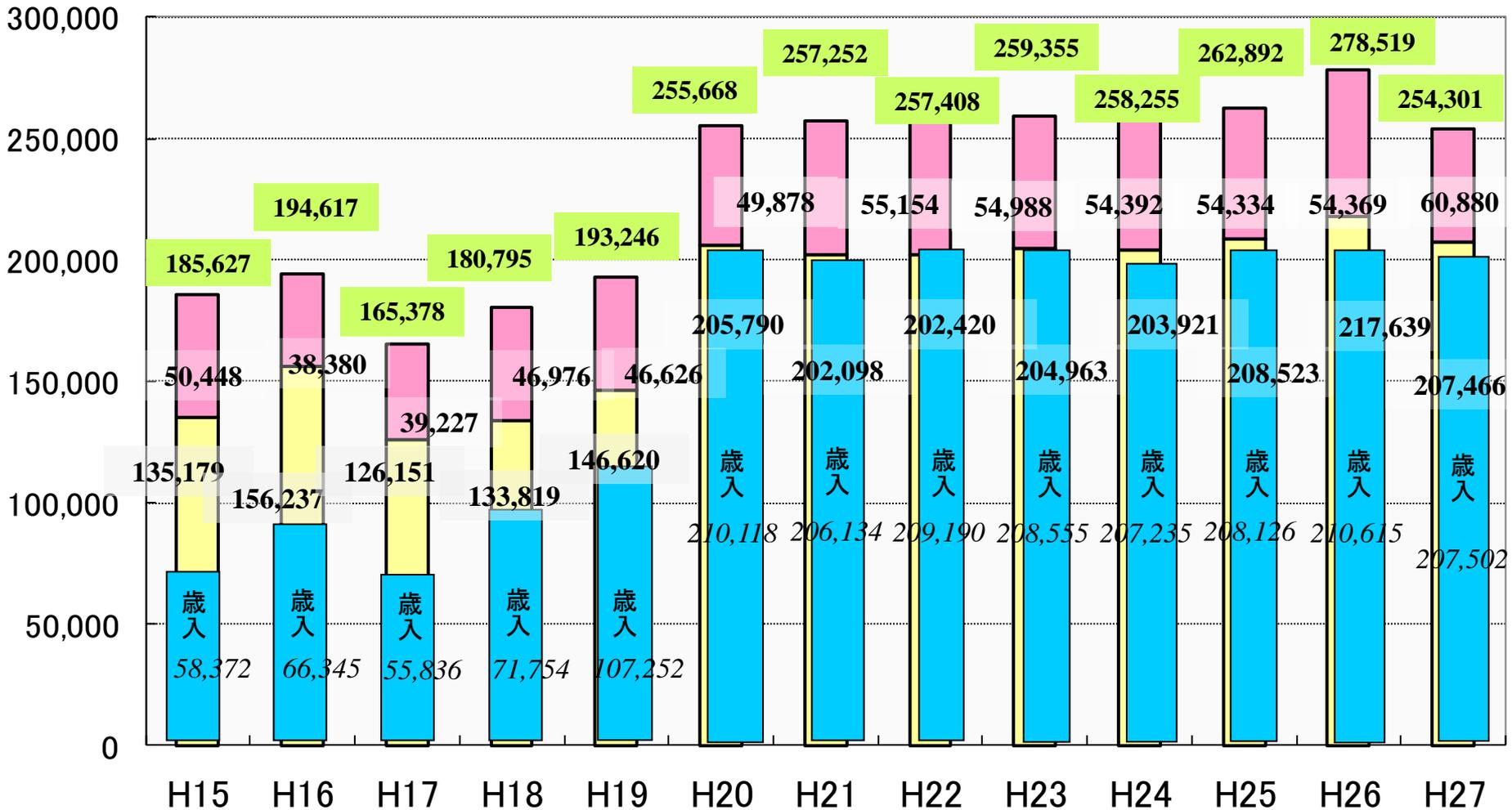
もんぜんぷら座の利用者実績



単位：
人

■ 年間利用者数(公益施設)

もんぜんぷら座の管理運営費

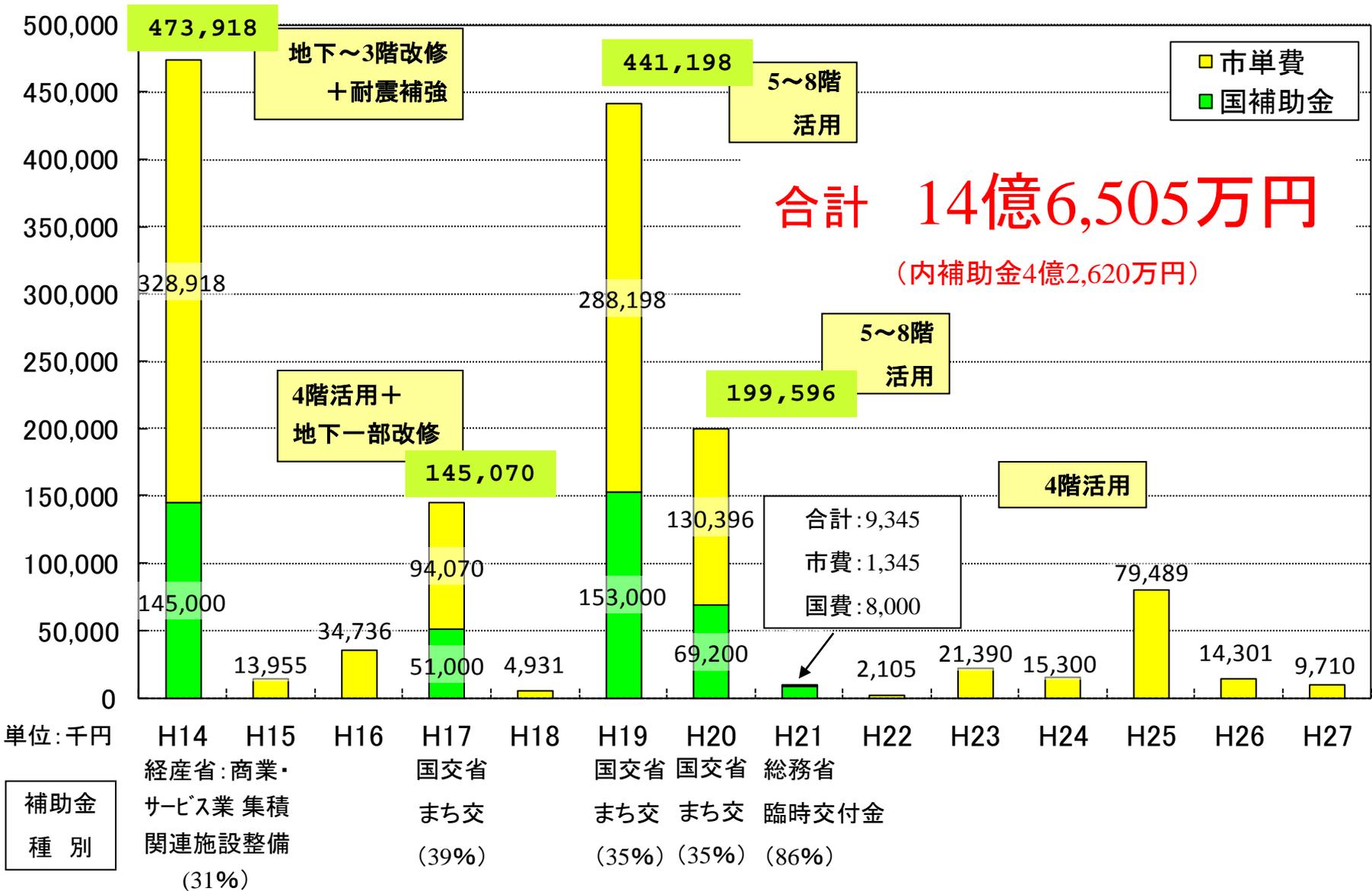


単位：千円

歳出＝

□施設総合管理 □公益施設運営

もんぜんぷら座における改修工事費



単位:千円

補助金種別